

ヴィクトリア・ベッカムとのコラボレーションコレクション第3弾 90年代リラックスモードを現代に昇華したストリート&スポーツウェア 「Reebok × Victoria Beckham」2020年春夏コレクション発売



グローバルフィットネスブランドのリーボック（所在地：東京都港区六本木一丁目9番10号、アディダス ジャパン内）は、世界的なファッションアイコンであり、デザイナーとしても高い評価を受けるヴィクトリア・ベッカムとのコラボレーションコレクション第3弾を、2020年2月27日（木）に発売しました。

今回の2020年春夏コレクションは、90年代のスポーツウェアが持つリラックスした雰囲気と、リーボックのヘリテージからインスパイアされたルックを融合し、現代的なストリート&スポーツウェアへと昇華させたラインナップとなっています。

■ 今作のコレクションについて

今作は、「私のライフスタイルとシンクロするような服が作りたかった」と語るヴィクトリア自身の考えを反映し、トレーニングシーンはもちろん、街中や学校への送迎などの日常シーンにも活躍するコレクションとなっています。高いUVカット効果や汗を発散する素材、湿気を吸収する親水性素材を採用することで高い機能性を担保し、収縮性の高い着心地のよいアイテムをメインに、全体的にシャープなデザインに仕上げました。ボンバージャケットや、パーカー、スウェットシャツなど、春夏シーズンに活躍するアパレルアイテムを取り揃えています。

当コレクションのキーとなるアクセサリーには、ランウェイにインスパイアされたクロスボディバッグから、サーフィンなど、ビーチシーンでも使用できるトートバッグまで、すべて弱撥水加工が施されたナイロンキャンバスを素材に使用し、機能面でも春夏仕様にアップデートされています。また、フットウェアには、「ポルトン」と「デュアルコート」に加えて、今作のアパレルが持つ流線的なシルエットを反映した、新モデル「ラピード」を採用しています。このシューズは、全体的に細身かつ、すっきりとした印象を与える単色カラーを使用することで、足元を引き締め、コレクションを引き立てるアイテムとなっています。



新モデル「ラピード」

■ ヴィクトリア・ベッカム コメント

今回のコレクションは、リーボックのヘリテージにある豊富なアーカイブと、90年代のスポーツウェアが持つリラックスモードを融合し、現代的にアップデートしたコレクションになっています。ストリートウェアにはリラックス感が必要で、着ていて自信を持てること、また、それを意識しすぎないでいられることが重要だと考えています。今回のアイテムは、私自身がデイリーに使うことができるような、私のライフスタイルとシンクロするような服が欲しいと考えました。そのため、ジムで高いパフォーマンスを発揮できるとともに、日常のあらゆる場面で、着心地のよさやファッション性が発揮できるようなアイテムに仕上げました。



■ マイケル・パーカー（リーボック ファッション シニアディレクター）コメント

今回のコレクションは、ヴィクトリアのデザイン美学と、スポーツウェアに内在する日常的な機能を組み合わせることで、過去のヘリテージを反映しながらも、未来的なものに仕上がっています。リーボックは、現代人の日々変化する多様なライフスタイルニーズに応え、より進歩的な美へのアプローチを模索しながら、スポーツウェアがどのように進化すべきか、新鮮な視点を提案し続けたいと考えています。

■ 販売店舗

- ・リーボックオンラインショップ（特設サイト URL：<https://reebok.jp/feature/victoria-beckham>）
- ・リーボックストア 渋谷
- ・バーニーズニューヨーク 銀座本店
- ・バーニーズニューヨーク オンラインストア (<https://onlinestore.barneys.co.jp/>)
- ・伊勢丹新宿店本館 2 階 = アーバンローゼット

■ ビジュアル一覧および商品詳細

今作は、カリフォルニアのスィミング & サーフカルチャーからヒントを得て、ホワイトやベージュなど、ソフトなカラーリングを使用したアイテムを中心に、鮮やかな色合いのクラインブルーのセパレートとセットアップなど、全体的に春らしい軽やかなアイテムを取り揃えました。素材には、日本製のタオル地や、当コレクション初のニットウェアであるタンクトップとニッカのセットに使用した、通気性のあるコットンとシルクの繊維を織り交ぜた柔らかい素材など、“リラックス”をテーマに、肌触りの良さにもこだわったコレクションとなっています。

商品の詳細につきましては、オンラインショップ（特設サイト URL：<https://reebok.jp/feature/victoria-beckham>）をご覧ください。

